

【学校長あいさつ】

曾於市立末吉中学校は、今年度で創立52年を迎えます。

学校の沿革を遡ると、「昭和22年5月、末吉町立末吉第一中学校として創立。町立青年学校及び末吉小学校の一部校舎を借用して開校」と記載されています。ここからカウントすれば、開校77周年ということになります。開校時の生徒数は412人だったそうです。

そして、昭和24年4月に末吉町立末吉中学校に校名が変更されました。

更に沿革を遡ると、「昭和46年4月、名目統合校中学校発足」とあり、「末吉・南之郷・岩崎・諏訪・深川の町内5中学校が統合し、南之郷・諏訪・深川はそれぞれ教場となる」と記載されています。

つまり、現在の「末吉中学校」としてのスタートは、昭和46年4月ということになります。生徒数は704人で17学級でした。

昭和48年4月には、岩崎・諏訪・深川の3教場が廃止され、「実質統合末吉中学校」が発足しました。このときの生徒数が992人で、23学級でした。

昭和49年4月には、唯一残った南之郷教場が独立し、「南之郷中学校」になりました。

平成17年7月1日には、末吉町が大隅町・財部町が合併し「曾於市」になりました。合併したときの曾於市の人口は42,287人だったそうです。これに伴い、「曾於市立末吉中学校」に校名が変わりました。

さらに、平成20年9月には、現在の新校舎が完成し落成式が行われました。平成24年4月には、南之郷中学校と統合し、現在の形での「曾於市立末吉中学校」となりました。このときの生徒数が502人で、15学級でした。

この間、「末吉中学校」は末吉町及び曾於市の中心校として、授業の公開や緑化コンクールなど様々な分野で表彰されています。特に、部活動の活躍がめざましく、吹奏楽部を含む多くの部活動が県大会・九州大会・全国大会への出場を果たしています。

令和3年度には、学校体育教科の研究・実践の取組が認められ、スポーツ庁より「全国学校体育研究優良校」を受賞しました。

このように輝かしい歴史を作ってこられた先輩方の活躍に負けないよう、勉強や部活動に励みましよう。そして、末吉中学校の伝統である「心に届く挨拶・整理整頓・無言清掃」をしっかりと受け継いでいきたいと思います。

保護者ならびに地域の皆様、今後とも末吉中学校の子どもたちを見守っていただけたら、大変ありがたいです。よろしくお願いいたします。

令和6年7月吉日